

2年生が長さの学習で校内のいろいろな場所の長さを測っていました。学習したことを基に体験を通して様々な気づきを得ることはとても重要です。

2年生ではものの特徴として「長さ」や「かさ」に着目する学びが展開されます。そして、目的に応じて大きさを捉えるために適切な単位を選択して測定し、大きさを表現したり比べたりすることができるように学びを積み重ねていきます。

今日の学習では子供たちは3mの紙テープを持っていましたが、それではなかなか測ることができない状況になった時に、「さてどうすればいいのか」と一人で考えたりグループで知恵を出し合ったりして活動を進めます。

こういった「困る状況」は新たな気づきを得るためのチャンスです。難題をクリアするたびに子供たちの資質・能力と笑顔は確実に向上しています。とても楽しそうに学んでいました。

